

〔編集復刻版〕

娼婦運動を中心とした「戦前編」第一期〔第1巻〜第13巻〕に続く、
戦前日本の買売春問題を俯瞰する資料集成の第二弾。

買売春資料集成

問題

戦前編 第二期

買売春管理政策資料を中心に集成

良質の兵士を増産するために性病管理＝買売春管理に腐心し、国際的な
人身売買批判への対応に苦慮した、近代日本国家の買売春政策を解明。
アジアでの買売春の実態を示す資料も収載、「従軍慰安婦」問題の
背景をも浮かびあがらせる。高まる娼婦運動に対抗した
貸座敷業者側の論理と実態を明らかにする機関誌類なども収録。
貴重資料約七〇〇点を編集復刻！

全十八巻

(第14巻〜第31巻)

解説＝藤野豊

A4判・B5判／上製／総六、三〇〇ページ

揃定価＝四二五、〇〇〇円＋税

不二出版

編集復刻にあたって

明治以降、敗戦までの日本での買売春問題を俯瞰する資料集成の第二弾。前回の資料集成は、主に廃娼運動関係の資料を中心に編集復刻したものであるが、今回は、内務省・外務省の記録資料そして帝国議会での審議資料など、日本政府の買売春管理政策の資料を中心に編集した。

戦前の日本政府が良質の兵士を増産するために、いかに性病管理すなわち買売春管理に苦心し、また公娼制度をめぐって廃娼運動とどのようにせめぎ合い、協調していったかを示すとともに、国際的な人身売買反対の圧力や国際連盟による調査への対応など、近代

日本国家の買売春政策の状況を明らかにする。とくに植民地朝鮮・台湾のほか中国や東アジア各都市での買売春実態調査は、十五年戦争下での日本の公娼制度の国際化と「従軍慰安婦」問題の背景を明らかにする貴重文献である。

本集成では、同時に存娼運動の論理と実態を明らかにするため、貸座敷業者側の機関誌類なども充実させた。

廃娼運動についても地方での資料が新たに発掘され、前回の

「買売春問題資料集成 戦前編・第1期」を補うものになっている。

買売春問題がより構造的にさまざまな視点から考察されている現在にふさわしい基本的資料として提供するものである。

………不二出版

〈内容〉

第14巻 買売春管理政策Ⅰ(一八七二～一九〇九) 解説

第24巻 帝国議会議事録Ⅰ(一冊)

第25巻 廃娼運動Ⅶ(一冊)

第26巻 存娼運動Ⅲ(一、二、三冊)

第29巻 研究・ルボ等Ⅴ(一、二、三冊)

*復刻にあたっては、原資料を適宜縮小し、原則として復刻版1ページにつき四面ないし二面を収載した。

第14巻 買売春管理政策Ⅰ(一八七二～一九〇九) 解説

第15巻 買売春管理政策Ⅱ(一九〇〇～一九一八)

第16巻 買売春管理政策Ⅲ(一九一九～一九二四・一〇)

第17巻 買売春管理政策Ⅳ(一九二四・一〇～一九二五)

第18巻 買売春管理政策Ⅴ(一九二六～一九二九)

第19巻 買売春管理政策Ⅵ(一九三〇～一九三二・一)

第20巻 買売春管理政策Ⅶ(一九三二・二～一九三二・七)

第21巻 買売春管理政策Ⅷ(一九三二・八～一九三三・七)

第22巻 買売春管理政策Ⅸ(一九三三・八～一九三六・六)

第23巻 買売春管理政策Ⅹ(一九三六・八～一九四五)

第24巻 帝国議会議事録Ⅰ(一九一九～一九三五)

第25巻 廃娼運動Ⅶ(一八九四～一九三七)

第26巻 存娼運動Ⅲ(正俗の鑑「紅灯」ほか)

第27巻 存娼運動Ⅳ(花柳新聞「花柳界」)

第28巻 存娼運動Ⅴ(三業時報「東京三業界」「三業界」)

第29巻 研究・ルボ等Ⅴ(一八八三～一九一四)

第30巻 研究・ルボ等Ⅵ(一九一六～一九二七・八)

第31巻 研究・ルボ等Ⅶ(一九二七・二～一九三五)

〈組見本〉

公娼と私娼

昭和六年二月

内務省警保局



昭和六年二月

公娼と私娼

内務省警保局編



一	貸座敷指定地	一
二	貸座敷	六
三	娼妓数より見たる貸座敷指定地及同営業	一
四	貸座敷雇人	一五
五	貸座敷遊興人負	一七
六	娼妓揚代金	二
七	娼妓数千人以上を算する道府県に於ける営業者及娼妓数他比例	三一
八	主たる遊廓の所在地営業者数娼妓数雇人人数遊興人負及同金額	三二
九	指定地別に依る営業者数娼妓数雇人人数遊興人負及遊興費	三四
一〇	娼妓名簿の登録	六〇
一一	娼妓稼業年限制限	七三
一二	娼妓稼業契約	九一
一三	貸座敷営業者と娼妓との間に於ける利益分配	一五四
一四	娼妓廻し制	一六三
一五	娼妓の休日	一六六

本書は昭和五年六月廳附縣に照會を發して得たる資料によつて編纂したものである。



公娼制度をめぐる国際関係史 小野沢あかね

（琉球大学法文学部助教授）

女性の人権問題としての買売春 浅野千恵

（東京大学文学部助教授）

買売春問題は女性の人権問題である。女性の身体とセクシュアリティを、国家と男性による支配・管理から、女性自身の手に取り戻すにはどうしたらよいか。そのような視点から、買売春問題を捉え直すことが必要である。そこからまた、性産業で働いている女性たちの人権を問題化することも可能になってゆくだろう。

しかし、これまではむしろ、国家の利益や社会秩序の維持といった観点から、買売春問題は議論されてきた。本資料集成が明らかにするようには、買売春管理政策は日本が近代国家を形成する上での要諦のひとつだった。そこから得られる収益は国庫を潤し、セクシュアリティを通しての国民管理・植民地支配が行われていた。

国家による管理的発想は、現在の私たちの意識にも少なからぬ影響を及ぼし続けている。かつて近代国家建設・社会秩序維持のために、「売春婦」は必要とされた。にもかかわらず、社会秩序を乱す存在として彼女らは差別された。このような「売春婦」をめぐる規範の二重拘束性は決して過去のものではない。現在でも、性産業は性犯罪を防止するために必要だと一般に考えられているが、売春する女性は「ふしだらな女」として蔑視されている。

本資料集成を読み解くことによって、買売春をめぐる私たちの意識がいかにして社会的・歴史的に形作られてきたのかが、見えてくるに違いない。……あさのちえ

『買売春問題資料集成 戦前編・第二期』は、実に多彩な資料を収めている。数例をあげれば、梅毒検査・性病予防や密売淫取締関係資料、芸娼妓・貸座敷取締に関する資料、日中戦争以降の酌婦渡航に関する通牒、敗戦間際における高級享楽停止に関する要綱、公娼制度廃止に関する帝国議会議事録、婦人保護関係資料、花柳界の出版物等である。これらの資料群を目的の当たりにすると、近代日本社会において買売春問題が持つ広がりや大きさ、買売春問題から近代日本を照射することの重要性を、さまざまな実感することができよう。

なかでも本資料集成のかなりの部分を占めているのが外務省外交史料館所蔵の国際連盟婦女売買問題関係資料である。この資料からは、人身売買的売春を事実上公認していた公娼制度の存在が、国際連盟設立以後の日本政府にとっていかに重荷となっていたかを読み取ることが出来る。また、本資料集成に掲載された外交史料館所蔵資料には、主に東アジア・東南アジアにおける日本の在外公館が外務省に提出した、現地の日本人の買売春事情に関する報告書が多数含まれており、日本人居留民社会の実情の一端を伺い知る上でも興味深い。

つまり本資料集成は、公娼制度・従軍「慰安婦」などに関する女性史研究者に必見であるのみならず、衛生、病氣、警察、娯楽などを対象とする日本近代史研究者、ひいては国際関係史、植民地研究に携わる諸研究者にも広く推奨したい第一級の資料集成である。

……おのさわあかね

資料番号 資料名・書名・編著者名・発行年月

『買売春問題資料集成 戦前編 第二期』は、戦前編 第一期の巻数を引き継ぎ、第14巻から始まりませう。

【第14巻】

- 一 梅毒検査布達（申第八五号）大阪府 一八七二・三
- 二 新宿貸座敷鑑定書 一八七四
- 三 平塚宿娼妓検査届書 一八七四・六
- 四 東京府史料娼妓芸妓隠売女 一八七六
- 五 群馬県梅毒検査規則 一八七七・三
- 六 御届（宇都宮警察署宛）一八七七・八
- 七 御届（宇都宮警察署宛）一八七七・八
- 八 「梅毒検査について」松宮文蔵ほか 一八七九・一
- 九 梅毒病院規則（茨城県）一八七九・八
- 一〇 梅毒検査のわけ（一）名わけのわかる本 編 味岡弥助 一八七九・二
- 一一 新吉原廓内細見図（付廓内貸座敷娼妓表 編 倉田太助）一八八一・一
- 一二 麹町梅毒病院廃止 一八八二・三
- 一三 娼妓梅毒検査札の儀（二）付伺 栃木県 一八八二・四
- 一四 梅毒病院職務心得改定 一八八二・四
- 一五 花柳病論（清野勇）一八八三
- 一六 一八九二
- 一七 梅毒病院第一次第四次年表（梅毒病院 編）一八八三・一
- 一八 警視庁売淫罰則中ヲ改正削除ス 一八八三・五
- 一九 明治廿年度長岡野梅院諸費算書 一八八七
- 二〇 府下娼妓梅毒検査規則ヲ定ム 一八八九・六
- 二一 娼妓規則（明治五年）二年（警視庁関係書）一八九二
- 二二 梅毒院・梅毒検査所諸規則（宮城県）一八九二
- 二三 板橋宿遊廓検査記録 一八九三
- 二四 驅黴院費勘定帳廿五年後半半分（板橋驅黴院会計掛 編）一八九三・一
- 二五 山梨県有志者ヨリ上申ノ件（警保局長・県治局長 編）一八九三・一〇
- 二六 「遊郭移転県令取消の義に付山梨県知事へ書翰」局長 一八九四・三
- 二七 娼妓貸座敷免許区域地移転之件（二）付照会（岐阜県 警保局長）一八九四・一
- 二八 品川貸座敷引手茶屋娼妓組合申合規約（貸座敷引手茶屋娼妓取締 編）一八九七・一
- 二九 古原病院規則 一九〇〇・三

【第15巻】

- 一 貸座敷免許地標準内規の義に付通牒（秘甲第一二二二号）内務省警保局長 一九〇〇・四
- 二 貸座敷営業業者等取締方ニ関シ通牒ノ件（訓第七〇二二号）内務大臣 一九〇〇・六
- 三 娼妓問題に關シ矯風會并貸座敷営業業者取締ノ件通牒（秘甲第三三〇号）内務総務長官 一九〇〇・七
- 四 「憲兵に於て密売淫者に対し健康診断の必要を認めたる時警察官署に通報の件通牒」秘乙第二九二二号）内務省警保局長 一九〇〇・七
- 五 「娼妓廃業届に樓主連署の件に付通牒」秘甲第二七六号）内務省警保局長 一九〇〇・九
- 六 「娼妓取締規則施行方に付訓令」訓第九四〇号）内務大臣 一九〇〇・一〇
- 七 「庁府県令中娼妓名簿登録申請者に対し登録証を下付し他日返納の規定ある件に付注意通牒」秘甲第三二九号）内務省警保局長 一九〇〇・一二
- 八 「娼妓健康診断金の費用貸座敷営業業者に負担せしむるは訓令の趣旨に副はざる件通牒」秘甲第三四五号）内務省衛生局長・内務省警保局長・内務省地方局長 一九〇〇・一二
- 九 「密売淫取締に関する件」訓第三三三二号）内務大臣 一九〇一・四
- 一〇 「密売淫人員及健康診断の結果取調表に関する件」秘甲第二九号）内務省警保局長 一九〇一・四
- 一一 「貸座敷営業業者の外国人を誘致娼妓たらしめんとする者取締方」秘甲第八一八号）内務総務長官 一九〇一・四
- 一二 貸座敷娼妓賦金規則改正ノ件（福岡県 編）令第三三三三号）地方局長・警保局長 一九〇二・六
- 一三 「有害性著色料並娼妓健康診断上の取締の件」秘甲第二七号）内務省衛生局長 一九〇三・四
- 一四 熊本県知事へ照会案（警保局長）一九〇三・四
- 一五 「娼妓が妊娠分娩の場合娼妓取締規則第十条を適用すべきや否やの件同出」広島県 編）警保局長 一九〇三・六
- 一六 「娼妓取締規則中改正の件」秘 編）警保局長 一九〇四・四
- 一七 醜業ヲ行ハシムル為ノ婦女売買取締ニ関スル国際協定（一九〇四年五月十八日）巴黎ニ於テ作成）外務省 協定 一九〇四・五
- 一八 日本花柳病予防会報告（編）日下主計 一九〇五・八
- 一九 長野県知事へ回答案（局長）一九〇五・一
- 二〇 福岡県知事へ照会案（警保局長第二号丙）局長 一九〇五・五
- 二一 紹介営業業者監査取締ノ状況報告（保第六六五号）愛知県知事 一九〇九・八
- 二二 「醜業ヲ行ハシムル為ノ婦女売買禁止ニ関スル国際条約及最終議定書（一九〇五年五月四日）巴黎ニ於テ作成秘」外務省 一九〇九・五
- 二三 風俗上取締ヲ要スル稼業ヲ為ス者及行政執行法第三二条ノ七者ノ治療設備ニ関スル件ヲ定ム 一九〇七
- 二四 「風俗上取締を要する稼業を為す者及行政執行法三条の患者の治療に関する勅令施行に関する件」内務省第五八九一号）内務省衛生局長 一九〇八
- 二五 大阪府知事へ返電案（警保局長）一九〇九
- 二六 花柳病予防法ニ就テ（山田弘倫）一九〇九
- 二七 「台湾人樺太人娼妓登録に関する件及朝鮮人芸妓営業の件回答」内務省秘第一二二〇号ノ内 一九〇〇
- 二八 明治四十年度起検徴費一件（明治四〇）四三）衛生係（山口県）一九一〇
- 二九 長崎県知事へ通牒案（家族等に結核其他伝染疾病者あるときは貸座敷業者たるを得ずとの規定改正通牒の件）警保局長 一九一一・八
- 三〇 大阪府知事へ依命通牒案（娼妓取締規則に負債償却の文字ある義に付府令改正の件通牒）警保局長 一九一一・九
- 三一 神奈川県知事へ通牒案（淫取取締規則改正の件）局長 一九一二・一
- 三二 貸座敷業者ノ行動ニ関スル件（警高秘第九五号）京都府知事 一九一二・二
- 三三 新潟県知事へ回答案（料理屋待合茶屋及宿屋取締規則に関する件）局長 一九一二・四
- 三四 沖繩県知事ニ通牒案（娼妓酌婦取締規則の件）警保局長・衛生局長 一九一二・六
- 三五 娼妓処遇方ニ関スル投書事案調査回答（秘秘取第三〇六号）福岡県知事 一九一二・七
- 三六 朝鮮總督府警務課長へ回答案（朝鮮人なる芸妓の現在調査）警保局長 一九一二・八
- 三七 外務次官へ回答ノ件（白人婦女売買禁止其他の件）内務次官 一九一二・九
- 三八 娼妓取締規則中改正ノ件（内務大臣）一九一二・一〇
- 三九 花柳病観（海軍省参事）山田弘倫 一九一二・一〇
- 四〇 「娼妓行衛不明者に対し娼妓名簿より削除の件」内務省警保局長 一九一二・一二
- 四一 白人婦女売買業禁止第五回万国会議へ帝國委員招請方ノ件回答（内務次官）一九一三・五
- 四二 千厩警察署ノ処置ニ関スル件（千厩署の密売淫婦検査に関する警察官吏の措置運行行動の件）岩手県知事 一九一四・八
- 四三 稼業中婚姻セリ娼妓取扱方ノ件回答（警兵第六五号

- 三二七 結核花柳病及癩ノ予防ニ関スル件指示事項 昭和五年六月六日於警察部長會議 ●一九三〇・六
- 三二八 東洋婦人児童賣買調査専門委員会報告書 昭和五年九月三日附聯本公機密第五二二號附屬秘 ●外務省條約局第三課 ●一九三〇・九
- 三二九 國際連盟の東洋婦女賣買実地調査委員決定 (コンミンテ第一〇七号) ●國際連盟事務局東京支局 ●一九三〇・九
- 三三〇 婦人児童賣買実地調査ニ関スル質問書 (一九二四年 ●一九三〇・一)
- 三三一 全國貸座敷連合会ノ國際連盟調査委員渡來ニ関スル対策ノ件 (高機密第三四九七号) ●警視總監 ●一九三〇・九
- 三三二 玉の井私娼娼調査表 昭和五年十月 寺島警察署 ●一九三〇・一〇
- 三三三 國際連盟ノ公娼娼制度調査ニ對スル注意印刷物郵送ノ件 (倉機密第九二二号) ●福島県知事 ●一九三〇・一〇
- 三三四 婦人児童賣買調査質問事項回答資料蒐集打合せノ件 (普通運本公本第六二〇号) ●一九三〇・一〇
- 三三五 國際連盟派遣東洋婦女賣買調査委員來朝ニ際シ 廢娼運動団体ノ態度ニ関スル件 (秘第一三〇六号) (内務大臣 外務大臣 各府廳長官宛) ●大阪府知事 ●一九三〇・一〇
- 三三六 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員會質問集要訳 (飯沢) 昭和五年十一月 条約局第三課 ●一九三〇・一〇
- 三三七 公娼娼制度及売笑娼ニ関スル件 (外務大臣宛) ●在獨臨時代理大使 ●一九三〇・一〇
- 三三八 廢娼連盟青森県支部設立ニ関スル懇談會開催ニ 関スル件 (倉機密第二三六三号) ●他 (内務大臣 外務大臣 文部大臣 各府廳長官宛) ●青森県知事 ●一九三〇・一〇
- 三三九 廢娼運動団体ヨリ小冊子郵送ニ関スル件 (外務大臣宛) ●一九三〇・一〇
- 三四〇 國際連盟派遣東洋婦女賣買調査委員當方面調 査振ニ関スル件 (機密第二二六六号) (外務大臣宛) ●在獨臨時代理 ●一九三〇・一〇
- 三四一 婦人売買業者ニ関スル件 (機密第六八七号) (外務大臣宛) ●在青島總領事 ●一九三〇・一〇
- 三四二 婦人売買業者ニ関スル件 (機密第一八三四号) (外務大臣宛) ●在上海總領事 ●一九三〇・一〇
- 三四三 廈門ニ於ケル台湾人売笑娼ニ関スル件 (廈門領事 ●一九三〇・一〇) (台灣總督府警務局長宛) ●一九三〇・一〇
- 三四四 婦人児童賣買実地調査員視察日程 (629~647) ●一九三〇・一〇
- 三四五 婦人児童賣買実地調査員視察日程 (647~693) ●一九三〇・一〇
- 三四六 國際連盟派遣東洋婦女賣買調査委員來朝ニ際シ 廢娼運動団体ノ態度ニ関スル件 (秘第一八八号) ●大阪府知事 ●一九三〇・一〇
- 三四七 國際連盟派遣東洋婦女賣買調査委員來朝ニ際シ 全國貸座敷連合会本部ノ指令ニ関スル件 (待高機密第一〇八三三号) ●広島県知事 ●一九三〇・一〇
- 三四八 國際連盟派遣委員來朝ニ對シ全國貸座敷聯合會ノ態度ニ関スル件 (高機密第四三八一号) ●鳥根県知事 ●一九三〇・一〇
- 三四九 國際連盟調査委員渡來ニ對シ各種団体ノ行動ニ関スル件 (高機密第一七三七号) ●警視總監 ●一九三〇・一〇
- 三五十 國際連盟調査委員ノ動靜ニ関スル件 (國際聯盟婦人児童賣買実地調査委員) ●一九三〇・一〇
- 三五一 國際連盟調査委員一行ノ歡迎會並懇談會開催打 合せノ件 (高機密第一七八七号) ●警視總監 ●一九三〇・一〇
- 三五二 知名外国人往來ニ関スル件 (外秘第一六一二号) ●警視總監 ●一九三〇・一〇
- 三五三 婦女賣買調査國際連盟派遣員來朝ニ關シ外字新 聞ノ論調ニ関スル件 (兵外發秘第一四三五号) ●兵庫縣知事 ●一九三〇・一〇
- 三五四 全國貸座敷聯合会本部ヨリ印刷物郵送越ノ件 (高機密第一八二四号) ●京都府知事 ●一九三〇・一〇
- 三五五 國際連盟婦人児童賣買実情調査委員歡迎會ニ関 スル件 (高機密第一八二四号) ●警視總監 ●一九三〇・一〇
- 三五六 廢娼連盟ノジョンソン博士一行招待ニ関スル件 (高機密第一八四六号) ●警視總監 ●一九三〇・一〇

- 三四九 婦人児童賣買取締ニ関スル法令調 (台灣 ●一九三一)
- 三五〇 本島人ノ外国渡航目的別調査表 ●台灣總督府 ●一九三一
- 三五一 國際連盟極東婦人児童賣買調査委員へノ歡迎の 辭 ●關東長官代理 ●一九三一
- 三五二 婦人児童賣買実地調査關係書類目次 (極秘) ●警保局保安課 ●一九三一
- 三五三 極東ニ於ケル婦人児童賣買ニ関スル調査委員質 問書極秘第二号 ●一九三一
- 三五四 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員會質問 書極秘第三号 ●一九三一
- 三五五 國際連盟賣買ヲ為スモノノ調査ニ関スル件 (機密第一七五号) ●在青島總領事代理 ●一九三一
- 三五六 婦女賣買業者調査ノ件 (機密第二二二号) ●在長春領事 ●一九三一
- 三五七 東洋婦人賣買國際連盟調査委員來馬ニ関スル件 (機密第五号) (外務大臣宛) ●在マニラ總領事 ●一九三一
- 三五八 廈門ニ於ケル台湾人売笑娼ニ関スル件 (機密第一四号) ●在廈門領事 ●一九三一
- 三五九 外國人醜業娼及婦人売買業者ニ關シ回報ノ件 (機密第六二号) ●在奉天總領事 ●一九三一
- 三六〇 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員會質問ニ 對スル回答 (台灣ノ分) ●拓務次官 ●一九三一

[第20卷]

- 三六一 公娼と私娼 昭和六年二月 內務省警保局 ●一九三一
- 三六二 婦女賣買業者等ニ関スル件 (機密第二四号) ●在哈爾濱總領事 ●一九三一
- 三六三 青木殿・ダブリュフォン・シミードン (在廣東) ●一九三一
- 三六四 花柳病予防ニ関スル調 昭和六年三月 內務省衛生局 ●一九三一
- 三六五 國際連盟婦女賣買調査委員來廈ニ関スル件 (機密第一〇四号) ●在廈門領事 ●一九三一
- 三六六 東京 外務大臣閣下ノ青木様 ●ハルコム・ジョンソン・フオン・シミードン ●一九三一
- 三六七 國際連盟婦女賣買調査委員來日ノ件 (第一六八号) (外務大臣宛) ●南京領事 ●一九三一
- 三六八 東洋婦女賣買國際連盟調査委員來馬ニ関スル 件 (機密第七五号) ●在マニラ總領事 ●一九三一
- 三六九 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員會質問ニ 對スル回答 (關東支分) ●拓務次官 ●一九三一
- 三七〇 婦人児童賣買委員會第七回兒童保護委員會及第十回婦 人児童賣買委員會經過報告書 昭和六年四月 ●一九三一
- 三七一 公娼に關する調査 昭和六年四月 (秘 ●內務省警保局 ●一九三一)
- 三七二 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員會待遇ニ 関スル件 (拓務省) ●一九三一
- 三七三 國際連盟婦女賣買實情調査員來滿ニ對付省政府訓 令 (飭機高支第三四九四号) (二秘) ●關東支分警務局長 ●一九三一
- 三七四 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員二関ス ル件 (拓務省) ●一九三一
- 三七五 國際連盟調査委員會來朝ニ關シ貸座敷業者対策ノ 件 (兵發秘第二二三号) ●兵庫縣知事 ●一九三一
- 三七六 國際連盟ノ婦女及児童賣買問題調査委員來煙ノ 件 (機密第三五号) (外務大臣宛) ●在芝罘領事 ●一九三一
- 三七七 最近五年間單獨海外渡航婦女総數 (2000年~1900年) ●一九三一
- 三七八 中華民國在留禁止被処分者各地別表 自九二七年 至一九三一年 ●一九三一
- 三七九 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員質問ニ 對スル説明概要 (台灣總督府警務局長) ●一九三一
- 三八〇 國際連盟東洋婦人児童賣買実地調査委員本邦調 査輔佐ノ為草間弘司南滿洲關東州及朝鮮ニ出張 方ノ件 (高機密) ●一九三一
- 三八一 國際連盟婦女賣買調査委員來る資料第一〇〇号 ●國際連盟事務局東京支局 ●一九三一
- 三八二 聯合外信特別通信第三号 ●一九三一
- 三八三 婦人児童賣買調査委員ニ関スル件 (關警保第一六八号) ●關東警務局長 ●一九三一
- 三八四 國際連盟婦女賣買調査委員ノ動靜ニ関スル件 (情報第一報) ●在奉天拓務事務官 ●一九三一
- 三八五 婦人児童賣買調査委員ニ関スル件 (關保第一六八号) ●關東支分警務局長 ●一九三一
- 三八六 國際連盟婦人児童賣買調査委員ニ関スル情報 (第二報) ●在奉天拓務事務官 ●一九三一
- 三八七 國際連盟婦女賣買調査委員ノ動靜ニ関スル件 (關保第一七二号) ●關東支分警務局長 ●一九三一
- 三八八 娼娼ニ関スル調査材料蒐集ノ件 (秘取外第六一七九号) ●愛知県知事 ●一九三一
- 三八九 國際連盟東洋婦人児童賣買実地調査委員接待ノ 為ノ経費支出ニ関スル件 (高機密) ●一九三一
- 三九〇 國際連盟婦人児童賣買調査委員ニ関スル情報 (第三報) ●在哈爾濱拓務事務官 ●一九三一
- 三九一 國際連盟婦人児童賣買調査委員動靜ニ関スル件 (關保第一八四号) ●關東支分警務局長 ●一九三一
- 三九二 國際連盟婦女賣買調査委員團ノ当地ニ於ケル行 動報告ノ件 (機密第一二二号) (外務大臣宛) ●在哈爾濱總領事代理 ●一九三一

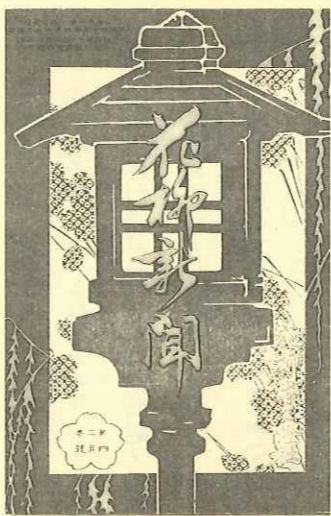
- 三九三 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員二関スル件 ●在奉天拓務事務官 ●一九三一
- 三九四 章問防疫官からの情報 (第三七七号) ●奉天總領事 ●一九三一
- 三九五 國際連盟派遣東洋婦女賣買調査委員來朝ニ際シ 廢娼運動団体ノ態度ニ関スル件 (秘第一八八号) ●大阪府知事 ●一九三一
- 三九六 婦人児童賣買実地調査員視察日程 (629~647) ●一九三一
- 三九七 婦人児童賣買実地調査員視察日程 (647~693) ●一九三一
- 三九八 國際連盟婦人児童賣買実地調査員來朝ニ關シ全 國貸座敷連合会本部ノ指令ニ関スル件 (待高機密第一〇八三三号) ●広島県知事 ●一九三一
- 三九九 國際連盟調査委員二関スル件 ●朝鮮總督府警務局長 ●一九三一
- 四〇〇 國際連盟派遣委員來朝ニ對シ全國貸座敷聯合會ノ態度ニ関スル件 (高機密第四三八一号) ●鳥根県知事 ●一九三一
- 四〇一 國際連盟婦人児童賣買調査委員ノ当地ニ於ケル 動靜ニ関スル件 (普通第四五二二号) ●在奉天總領事 ●一九三一
- 四〇二 國際連盟調査委員渡來ニ對シ各種団体ノ行動ニ 関スル件 (高機密第一七三七号) ●警視總監 ●一九三一
- 四〇三 國際連盟婦人児童賣買調査委員ノ動靜ニ関スル 件 (國際聯盟婦人児童賣買実地調査委員) ●一九三一
- 四〇四 婦人児童賣買実地調査委員調查日程 (629~716) ●一九三一
- 四〇五 婦人児童賣買実地調査委員調查日程 (日本にて) (712~820) ●一九三一
- 四〇六 國際連盟婦人児童賣買調査委員一行來往ニ関ス ル件 (特外第六二六五号) ●山口県知事 ●一九三一
- 四〇七 廢娼連盟第六回全國廢娼同志大会ニ関スル件 (高機密第一七八号) ●警視總監 ●一九三一
- 四〇八 國際連盟調査委員一行ノ歡迎會並懇談會開催打 合せノ件 (高機密第一七八七号) ●警視總監 ●一九三一
- 四〇九 知名外国人往來ニ関スル件 (外秘第一六一二号) ●警視總監 ●一九三一
- 四一〇 婦女賣買調査國際連盟派遣員來朝ニ關シ外字新 聞ノ論調ニ関スル件 (兵外發秘第一四三五号) ●兵庫縣知事 ●一九三一
- 四一一 全國貸座敷聯合会本部ヨリ印刷物郵送越ノ件 (高機密第一八二四号) ●京都府知事 ●一九三一
- 四一二 國際連盟婦人児童賣買実情調査委員歡迎會ニ関 スル件 (高機密第一八二四号) ●警視總監 ●一九三一
- 四一三 廢娼連盟ノジョンソン博士一行招待ニ関スル件 (高機密第一八四六号) ●警視總監 ●一九三一

- 四一四 國際連盟調査委員渡來ニ関スル各種団体ノ行動ニ 関スル件 (兵發秘第三二二二号) ●兵庫縣知事 ●一九三一
- 四一五 國際連盟婦人児童賣買調査委員一行來往ニ関ス ル件 (特高機密第一七五三三号) ●栃木縣知事 ●一九三一
- 四一六 東洋婦人児童賣買調査委員一行リスト送付ノ件 ●一九三一
- 四一七 婦人児童賣買実地調査委員二関スル件 ●朝鮮總督府警務局長 ●一九三一
- 四一八 國際連盟派遣婦人児童賣買調査委員一行來往ニ 関スル件 (外秘第四九四四号) ●神奈川縣知事 ●一九三一
- 四一九 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員東京滞在中ノ 日誌 ●一九三一
- 四二〇 國際連盟派遣婦人児童賣買防止調査委員來朝ニ 関スル印刷物郵送越ノ件 (特外秘第二九六号) ●大分縣知事 ●一九三一
- 四二一 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員 ●一九三一
- 四二二 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員 ●一九三一
- 四二三 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員 ●一九三一
- 四二四 海外渡航ノ醜業娼取締ニ関スル件 ●一九三一
- 四二五 國際連盟婦人児童賣買調査委員一行來往ノ件 (特高機密第三三三〇号) ●京都府知事 ●一九三一
- 四二六 東洋ニ於ケル婦人児童賣買実地調査委員會質問ニ 對スル回答 (朝鮮ノ分) ●一九三一
- 四二七 國際連盟婦人児童賣買調査員出立ノ件 (特秘第三五五五号) ●京都府知事 ●一九三一
- 四二八 婦人児童賣買実地調査委員一行ノ寄港ニ関スル 件 (外秘第一〇二四二号) ●長崎縣知事 ●一九三一
- 四二九 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行來往ニ 関スル件 (兵外發秘第七八二二号) ●兵庫縣知事 ●一九三一
- 四三〇 昭和六年七月十二日長崎県庁ニ於ケル婦人児童 賣買実地調査會議 ●長崎縣知事 ●一九三一
- 四三一 娼娼取締規則施行細則ニ関スル件 (保取第二二〇二 号) (內務省警保局長宛) ●愛知県知事 ●一九三一
- 四三二 國際連盟東洋婦人児童賣買実地調査委員接待費 収支計算書 ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三三 婦人児童賣買実地調査委員二関スル件 (參三普通第一七五五号) ●一九三一
- 四三四 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一

[第21卷]

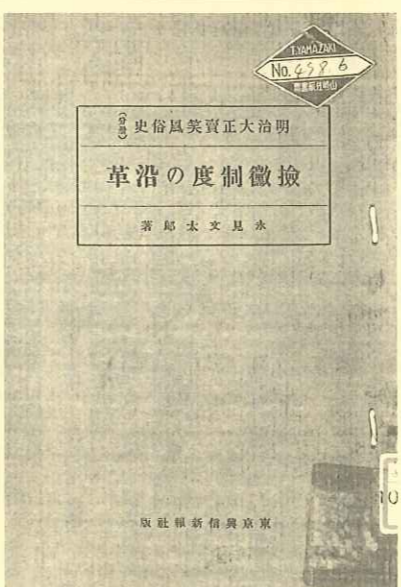
- 四三三 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三四 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三五 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三六 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三七 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三八 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四三九 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四四〇 國際連盟婦人児童賣買実地調査委員一行京阪地 方及長崎ニ於ケル日誌 (629~712) ●外務省囑託 ●一九三一
- 四四一 女給生活の研究 大阪市に於けるカフエー女給調査 ●高野博士遺稿祝賀記念叢書第十一卷 ●大林宗嗣 ●一九三一
- 四四二 婦人児童賣買委員會第十一回婦人児童賣買委員會及第 八回兒童保護委員會經過報告書 昭和七年四月 ●条約局第三課 ●一九三一
- 四四三 醜業娼ノ収益ニ依リ生活スルモノノ処罰ニ関ス ル協約草案ニ関スル件 (回答) ●警發乙第四五九号 (外務次官宛) ●次官 ●一九三一
- 四四四 花柳病予防ニ関スル調 昭和七年四月 內務省衛生局 ●一九三一
- 四四五 東洋への婦人及児童賣買擴張實地調査 日本に關 する報告 (國際連盟 C.T.F.E 東洋) 第三十五号 ●チエネー ヴー ●一九三一
- 四四六 國際連盟婦人児童賣買調査委員ノ日本ニ関スル 報告書ニ對シ帝國政府意見書秘 ●栗本庸勝 ●一九三一
- 四四七 外國人醜業娼ノ送還 質問書 ●一九三一
- 四四八 (外國人醜業娼ノ送還 回答) ●內務省 ●一九三一
- 四四九 國際連盟兒童及年少者保護諮問委員會ニ於ケル 帝國委員顧問派遣方ニ関スル件 ●一九三一
- 四五〇 東洋婦女賣買実地調査委員報告審査委員會經過 報告 ●國際連盟帝國事務局長 ●一九三一
- 四五一 婦人児童賣買並ニ猥褻刊行物ニ關スル年報新質 問書 ●國際連盟帝國事務局長 ●一九三一
- 四五二 國際連盟東洋婦人児童賣買調査委員報告書概 要資料第四二二号 ●國際連盟事務局東京支局 ●一九三一
- 四五三 國際連盟婦人児童賣買調査會より國際連盟理事 會に提出されたる考察及び提議 婦人児童賣買調査 委員會報告書概要 (資料第一四三三号) ●國際連盟事務局東京支局 ●一九三一
- 四五四 婦人児童諮問委員會經過報告 昭和八年四月 ●一九三一
- 四五五 娼娼名簿登錄ニ関スル件 (福井縣知事宛) ●一九三一

- 六〇九 国際連盟東洋婦人児童売買調査委員会報告
 - 廓清会婦人矯風会廃娼聯盟 ● 一九三三
- 六一〇 国際連盟婦女売買実情調査委員の報告に関する懇談会 ● 田川大吉郎・松宮弥平 ● 一九三三・六
- 六一一 矯風会案内 ● 日本基督教婦人矯風会 ● 一九三三・七
- 六一二 決議 ● 七条ヨシエ ● 一九三三・二
- 六一三 決議 ● 島崎松子 ● 一九三三・二
- 六一四 陳情書 ● 中島益枝 ● 一九三四・二
- 六一五 純潔日本建設運動体系 ● 一九三五
- 六一六 廓清会婦人矯風会廃娼聯盟取次決算表
 - ― 自昭和元年度至昭和九年度 ● 一九三五
- 六一七 「東北子女売買問題」座談会報告 ● 玉ノ井女性向上会 ● 一九三五・一
- 六一八 「東北子女売買」に就いての注意と希望
 - 玉ノ井女性向上会 ● 一九三五・一
- 六一九 芸妓酌婦取締規則改正に関する陳情書
 - 中島益枝 ● 一九三五・二
- 六二〇 興望館セツトルメント 事業概況 ● 一九三五
- 六二一 東京婦人ホーム事業報告(昭和十年度) ● 久布白落実 ● 一九三六
- 六二二 国民純潔同盟経常支予算(昭和十一年度)
 - 廓清会婦人矯風会廃娼聯盟 ● 国民純潔同盟 ● 一九三六
- 六二三 興望館セツトルメント 一年間の歩み ● 一九三六・四
- 六二四 日本基督教婦人矯風会第四十五回大会(創立五十年記念)代員氏名 ● 日本基督教婦人矯風会 ● 一九三六・四
- 六二五 日本基督教婦人参政権協会々報第六号
 - 一九三六・四
- 六二六 東京婦人ホーム第三号 ● 一九三六・四
- 六二七 日本基督教婦人矯風会創立五十年記念祝賀式プログラム ● 日本基督教婦人矯風会 ● 一九三六・四
- 六二八 三大目標 平和、純潔、禁酒
 - 日本基督教婦人矯風会函館支部 ● 一九三七
- 六二九 お花魁道中不許可陳情書 ● 中島益枝 ● 一九三七・五



- 〔第26巻〕
 - 六三〇 俗六三八
 - ― 正俗の鑑 第一回第九号 ● 存続存芸教育会 / 正俗社 ● 八九〇・二 / 一九九一・一〇
 - 六三九 日本之美人 第一号 ● 芙蓉館 ● 一九九一・二
 - 六四〇 美人 第一号 ● 芙蓉館 ● 一九九一・四
 - 六四一 浪華の花 第一号 / 第二号 ● 一九九一・二 / 四
 - 六四二 浪華の花 第一号 / 第二号 ● 一九九一・二 / 四
 - 六四三 紅灯創刊号 / 四月号 ● 紅灯社 ● 一九二四・二 / 一九二五・四
 - 六四五 私娼亡国の危機 ― 公娼制度改善の必要 ● 丸山香象 ● 一九二七・二
 - 六四六 社会の現状と公娼問題の帰結 ● 鶴田克復 ● 一九二九・一
 - 六四七 第五十六回帝国議会議院 ― 公娼制度廃止請願、法律委員会議要 ● 編 鶴田克復 ● 一九二九・一二
 - 六四八 静岡遊廓史話 ● 編 森恵作 ● 一九三〇・四
 - 六四九 検閲制度の沿革 ― 明治大正売笑風俗史 ● 永見文太郎 ● 一九三二・四
 - 六五〇 公娼私娼何れを存置すべき乎 ● 平田市太郎 ● 一九三二・四
 - 六五一 松島遊廓沿革誌 ● 須田菊二 ● 一九三三・五
 - 六五二 新版ぐるわ草紙 ― 花魁心得十五ヶ条 ● 平河天人 ● 一九三六・五
- 〔第27巻〕
 - 六五三 花柳新聞第三巻一月号 / 三月号 / 四月号 / 七月号
 - 花柳界之灯社 ● 一九一〇・一 / 一七
 - 六五七 花柳界八月号 ● 花柳界之灯社 ● 一九一〇・八
- 〔第28巻〕
 - 六五八 三業時報第一巻第一号
 - 三業時報社 ● 一九二五・七 / 一九二八・九
 - 六六九 東京三業界四月号 ● 大都通信社 ● 一九二六・四
 - 六七〇 三業界創刊号 ● 全国三業興信所 ● 一九三〇・一一

- 〔第29巻〕
 - 六七二 東京妓情(上・中下) ● 一八八三・一〇
 - 六七二 波娜娼女 ― 島原遊廓の沿革 附名妓伝廊ことば他
 - 中川徳右衛門 ● 一九〇五・四
 - 六七三 花街風俗志 ● 大久保龍雪 ● 一九〇六・四
 - 六七四 芸者論 ● 矢野恒太 ● 一九一六・二
 - 六七五 遊廓移転地事件公判速記 ● 扶桑新聞社 ● 一九一四・一
- 〔第30巻〕
 - 六七六 売春ロマンズ ― 附公娼と私娼 ● 山尾清実 ● 一九二六・二
 - 六七七 娼妓と性慾道德 ● 篠原清一 ● 一九二〇・二
 - 六七八 恋と売淫の研究 ● 羽太親治 ● 一九二一・五
 - 六七九 遊女哀史 ● 原田謙 ● 一九二六・二
 - 六八〇 世界性業婦制度史 ● 滝本二郎 ● 一九二七・八
- 〔第31巻〕
 - 六八一 長崎花街篇 ● 本山桂川・潮文閣 ● 一九二七・二
 - 六八二 芸者の研究 ● 林田龜太郎 ● 一九二九・五
 - 六八三 柳橋沿革史 ● 編 加藤藤吉 ● 一九二九・七
 - 六八四 売笑婦秘話 ● 沢田順次郎 ● 一九三五・八
 - 六八五 牛込華街読本 ● 蒔田耕 ● 一九三七・一



巨大な買売春システム解明のために 大日方純夫 早稲田大学文学部教授

日本近代国家は、買売春を管理・統制することを施策の基本とした。施策の執行を主として担うのは内務省・警察であり(A)、実際にその貫徹をはかるのは地方行政当局と末端警察組織であった(B)。行政のもとで買売春を営業として成立せしめているのは貸座敷をはじめとする業者であり(C)、そのもとには膨大な数の娼妓たちが組み込まれていた(D)。まさに、それは国家の頂点から社会の底面にいたる巨大な買売春のシステムであった。

今回刊行される資料集成は、政策資料を中心に編まれており、(A)(B)の施策の実態とその論理を浮き彫りにするとともに、それを通じて(C)の生態と(D)の実態を浮かび上がらせてくれる。同時に今回の資料集成が画期的なのは、買売春問題を国際的なスケールで跡づけている点である。すなわち、国際連盟などによる人身売買反対の国際的規制力の存在をフォローするとともに、東アジア・東南アジアの植民地・支配地域における買売春問題を克明に追跡している。買売春問題が外交問題・国際問題でもあったことを明らかにして、「帝国」日本の醜悪な自画像を浮かび上がらせるのである。

あたかも眼底を照らす光線のように、買売春問題は社会の深部を照射する。この資料集成を活用して病の真相を究明することを、私たちの共同の仕事としたい。……おひなたすみお



予防医学としての検梅制度と買売春 酒井シヅ 順天堂大学医史学研究室名誉教授

不二出版はこれまでも近現代史の各種資料を出版してきた実績のある出版社である。医学関係では富士川游が創刊した『人性』の復刻があるが、その他『近現代日本ハンセン病問題資料集成』『軍医官の戦場報告意見集』『性と生殖の人権問題資料集成』など人権、戦争、性に関わる資料を復刻してきた。それに加えて、さきに廃娼運動関係の資料を集めて『買売春問題資料集成』(戦前編・第一期)を出版したが、今回はその第二弾として『戦前編・第二期』が編集復刻された。ここでは明治になってから終戦までの間に出た買売春関係の、国内はもとより台湾など植民地の資料をくまなく集め、編集復刻されている。

ところで、買売春の歴史は古く、わが国では娼妓を性病の巣窟として非難しても公認してきた。娼妓は良俗の子女の防波堤という風土があった。それを幕末に來日した外国人らは驚いたが、また、医学的にまったく無防備で野放しであった買売春に怒り、娼妓の検梅の実施を強力に求めて、梅毒病院が設置された。日本の病院制度は明治維新後はじまったが、当時の病院統計によると、梅毒病院の数が群を抜いて多い。しかし実態はあまりわかっていない。本資料集成には、梅毒病院に関する報告書や資料が載る。検梅はわが国の予防医学の先駆けであり、コレラ予防などと比べれば、明治初期の予防衛生行政の姿が見えてくるだろう。戦前のわが国では売春婦の売買を容認していた。一九一〇年に売春

目的の子女売買が国際的に禁止され、日本が批判をあびても子女売買は続いた。それどころか吉原に見るように保護されたのである。これだけ「慰安婦」問題で非難されてもおお、依然として続く日本の買売春の本体を知るためにもこの資料集成は役立つだろう。それはともかく、こうした重要な資料を駆けずり回らなくても、資料集成のお陰で使用できるようになったことは感謝にたえない。……さかいしつ

荻野美穂・松原洋子・斎藤光 編 解説 性と生殖の 人権問題資料集成

《全35巻・別冊1》

- 別冊II解説(荻野美穂・松原洋子・斎藤光・総目次・索引)
- A4判・上製・総12、250頁
- 揃定価II本体875、000円十税
- 00年6月〜03年2月配本完結(編集復刻版)
- 推薦II市野川容孝・川村邦光・柘植あづみ・成田龍一・樋口恵子・廣嶋清志
- 一九世紀末から二〇世紀半ばまでの約八〇年間、産児調節運動、優生思想、人口政策、性科学——性と生殖をめぐる繰り広げられた様々な動きを書籍・パンフレット・公文書など貴重資料で跡づける。

池田林儀 主筆 優生運動

《全9巻・別冊1》

- 大正15年〜昭和5年刊
- 別冊II解説(藤野豊・総目次・索引)
- A5判・上製・総4、766頁
- 揃定価II本体154、000円十税
- 99年6月〜99年11月配本完結(復刻版)
- 推薦II岡田靖雄・荻野美穂・木畑和子・鈴木善次・米本昌平

優生思想をひろく民衆レベルにも浸透させることを意図して展開された優生運動の機関誌。スローガンに「よい種子」「よい畑」「よい手入れ」を掲げて日本人をして「世界の第一線に立たしめることを理想」とした。

鈴木裕子 編 解説 日本女性運動資料集成

《全10巻・別冊1》

- A5判・上製・函入・総8、604頁
- 定価II各巻本体15、000円十税
- 93年11月〜98年12月配本完結
- 推薦II上野千鶴子・落合恵子・金森トシエ・加納実紀代・住井すゑ・高橋喜久江・土井たか子・松尾尊允・もろさわよつこ・米田佐代子

女たちの近代を女たち自身の運動によって記録する、女性史研究にとって待望の基本資料集。ビラ、運動体の機関誌類をはじめ、官憲側の資料、一般紙誌を駆使して、敗戦までの激動の時代を生きた女たちの実像に迫る。

買売春問題 資料集成 戦前編 / 第一期

全十二巻
A4判・上製・総5、168頁
●揃定価II本体325、000円十税

戦前の買売春問題は、封建的人身売買からはじまって、海外売春婦問題そして「従軍慰安婦」問題に連なる、近代日本の最も深刻な人権問題のひとつである。

貧窮を極めた階級や農村の娘たちが、安い値で買われ、遊郭で男たちの玩弄物となり若くして命を落とす状況に対し、ある人道主義者たちはジャーナリズムや廃娼団体でその救援に尽くした。他方で男性中心社会の論理に徹する者たちは遊廓側と一体になって男の「生理」を擁護し、貧しい女性のための必要悪であるとさえした。しかしいずれにしても日本国家としての男女の性の管理は、家制度を基盤とする天皇制社会には最重要要件であって、いずれの動きもその枠をはみ出すことはなかった。

そして今もなお、買売春問題は「性の商品化」の問題、性差別の問題、戦争と性の問題、南北経済格差や貧困の問題などと複雑に絡み合っており、明らかな解決の方向を見いだせないでいる。戦後五〇年たつてようやく問題の所在が明らかにされつつある「従軍慰安婦」問題。そして主婦や低年齢層による売春の問題、米日外国人女性売春問題など性をめぐる状況は複雑化・多様化しているが、女を金で売買する、という買売春の本質は変わっていない。

「買売春問題資料集成 戦前編 第一期」は、一八七〇年代から敗戦までの約七〇年間の買売春を研究するための主要文献二、三、三三点を集め、復刻するものである。廃娼運動の資料及び反娼娼運動である存娼運動の資料は人手でできるかぎり多く収録し、花柳界への興味本位の記録や作品は、当時の状況を実態に近く記録した資料的価値の高いものに限って取り上げるにとどめながら、戦前の買売春をめぐる状況を総合的に見渡すことができるように努めた。

収集した資料は、廃娼運動編(第1巻〜第6巻)、存娼運動編(第7巻〜第8巻)、法令・規則・統計編(第9巻)、研究・論考・ルポルタージュ編(第10巻〜第13巻)に分類し、年代順に収録した。



中村古峯 主幹 / 日本精神医学会 編 変態心理

《全34巻・別冊1》

- 大正6年〜大正15年刊
- 別冊II解説(曾根博義・総目次・索引)
- A5判・上製・総12、000頁
- 揃定価II本体303、000円十税
- 98年4月〜99年11月配本完結(復刻版)
- 編集委員II小田晋・栗原彬・佐藤達哉・曾根博義・中村民男
- 推薦II大原健士郎・小峯和茂・関井光男・南博・山下武

本誌は、多重人格、トラウマ、精神病質、精神衰弱、心靈現象等さまざまな異常心理、超心理の具体的事例を満載した研究雑誌。社会心理学、精神医学はもとより犯罪・性・差別・教育・宗教・文学などの分野での資料の宝庫である。

藤野豊 著 性の国家管理

—買売春の近現代史—

- A5判・並製・304頁
- 定価II本体2、800円十税
- 01年10月刊

国家による買売春管理を性病予防の観点から解き明かし、存娼派II業者側の論理も明らかにしながら、買売春の近現代史を照射する。これまでの買売春史の書き換えを迫る意欲作。

藤目ゆき 著 性の歴史学

—公娼制度・堕胎罪体制から売春防止法・優生保護法体制へ—

- A5判・並製・448頁
- 定価II本体4、800円十税
- 97年3月刊

日本近現代史を性と生殖の視点から照射し、底辺の女性から大日本帝国のフェミニニストたちまで、日本女性のあゆみを鋭く描きました。これまでの女性史の常識を問い直す著。

●解説IIゆのまえ知子+秋定嘉和 ●推薦II江原由美子+小倉襄二+高橋喜久江+竹村民郎+もろさわよつこ

- 第1巻II 廃娼運動I (1872〜1911年・解説)
- 第2巻II 廃娼運動II (1912〜1925年)
- 第3巻II 廃娼運動III (1926〜1928年)
- 第4巻II 廃娼運動IV (1929〜1931年)
- 第5巻II 廃娼運動V (1932〜1935年)
- 第6巻II 廃娼運動VI (1936〜1944年)
- 一九九七年九月刊行 ●揃定価II本体七万五〇〇〇円十税
- 第7巻II 存娼運動I (1890〜1925年)
- 第8巻II 存娼運動II (1926〜1940年)
- 第9巻II 法令・規則等I (1875〜1937年)
- 一九九七年二月刊行 ●揃定価II本体七万五〇〇〇円十税
- 第10巻II 研究・ルポ等I (1872〜1912年)
- 第11巻II 研究・ルポ等II (1913〜1920年)
- 第12巻II 研究・ルポ等III (1921〜1927年)
- 第13巻II 研究・ルポ等IV (1928〜1935年)
- 一九九八年四月刊行 ●揃定価II本体一〇万円十税



猫道人假名垣魯又著
酌子 藝者の心得
明治十二年 和同閣珍社



廢娼地圖 婦人矯情會 廢娼聯盟
昭和四年六月現在

編集復刻版

買売春資料集成

問題

戦前編／第二期

全十八巻……第十四巻～第三十巻

*買売春問題資料集成「戦前編」第二期は、戦前編「第一期」の巻数を引き継ぎ、第14巻から始まります。

A4判・B5判／上製／総約六、三〇〇ページ

●揃定価＝本体四二五、〇〇〇円＋税

●推薦＝浅野千恵・小野沢あかね・大日方純夫・酒井シヅ

●別冊＝解説第一期＝秋定嘉和・ゆのまえ知子／第二期＝藤野豊

●総目次・索引（第1巻～第31巻） ISBN4-8350-5070-3

●別冊のみ分売可＝二、〇〇〇円＋税

配本概要

*印はB5判、ほかはA4判

●第一回配本（通算第五回） 第14巻＝買売春管理政策Ⅰ・解説

●第二回配本（通算第六回） 第15巻＝買売春管理政策Ⅱ

●第三回配本（通算第七回） 第16巻＝買売春管理政策Ⅲ

●第四回配本（通算第八回） 第17巻＝買売春管理政策Ⅳ

●第五回配本（通算第九回） 第18巻＝買売春管理政策Ⅴ

●第六回配本（通算第十回） 第19巻＝買売春管理政策Ⅵ

●第七回配本（通算第十一回） 第20巻＝買売春管理政策Ⅶ

●第八回配本（通算第十二回） 第21巻＝買売春管理政策Ⅷ

●第九回配本（通算第十三回） 第22巻＝買売春管理政策Ⅸ

●第十回配本（通算第十四回） 第23巻＝買売春管理政策Ⅹ

●第十一回配本（通算第十五回） 第24巻＝帝國議会議事録Ⅰ

●第十二回配本（通算第十六回） 第25巻＝魔娼運動Ⅶ

●第十三回配本（通算第十七回） 第26巻＝存娼運動Ⅲ

●第十四回配本（通算第十八回） 第27巻＝存娼運動Ⅳ

●第十五回配本（通算第十九回） 第28巻＝存娼運動Ⅴ

●第十六回配本（通算第二十回） 第29巻＝研究・ルボ等Ⅴ

●第十七回配本（通算第二十一回） 第30巻＝研究・ルボ等Ⅵ

●第十八回配本（通算第二十二回） 第31巻＝研究・ルボ等Ⅶ

●第十九回配本（通算第二十三回） 第32巻＝研究・ルボ等Ⅷ

●第二十回配本（通算第二十四回） 第33巻＝研究・ルボ等Ⅸ

買売春問題資料集成／復刻版

「戦前編／第一期」全13巻……一九九七年四月～九八年四月刊

「魔娼運動資料」を中心に集成

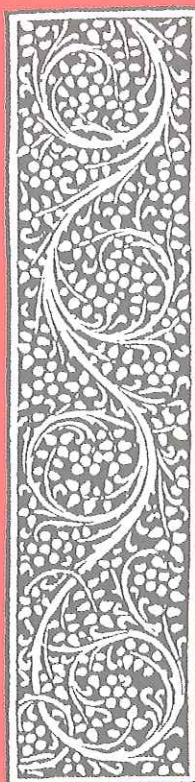
「戦前編／第二期」全18巻……二〇〇二年一月～〇四年二月刊

「買売春管理政策資料」を中心に集成

「戦後編／性暴力問題資料集成」……二〇〇四年七月～〇六年二月刊

「占領期以降、売春防止法施行後までの

買売春／性暴力に関する資料」を集成



二〇〇二・六二〇〇四・八改

表示価格は、全て税別。

不二出版(株)

〒113-0023 東京都文京区回生1-2-12

電話(03)3812-4433 ファックス(03)3812-4464

振替0016-02-940884